

華頂短期大学で幼児教育・保育を学ぶ 3つのポイント

CLOSE-UP!

“就職”がゴールでない!

「“なりたい先生”になるための華頂の取り組み」

華頂短期大学 幼児教育学科の学びの特徴を、3つのポイントとしてお伝えしてきました。

華頂短期大学 幼児教育学科の2016年3月卒業生の就職率は**99%**。毎年、高い就職率を誇っています。

しかし、「就職」がゴールではありません。先輩たちは、「なりたい先生」に近づけるように、本学で学び、仲間とともに社会に羽ばたいています。そこには、教職員も一体となって、みなさんの夢をサポートしています。

今回は、そんな華頂短期大学 幼児教育学科でのサポート体制について、クローズアップしていきます。



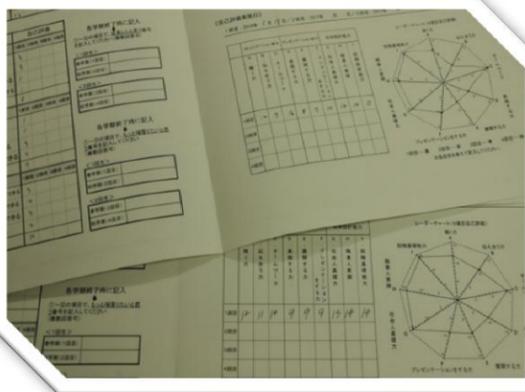
華頂短期大学 幼児教育学科
学科長 藤井 裕子 教授にお話をお聞きしました

学生ポートフォリオ

学びの「記録」を自信につなげる

「学生ポートフォリオ」は、簡単に言うと、学生が自分でつける通信簿。本学での学びを可視化できる大切な記録です。セメスター（学期）ごとに学生がそれぞれの目標を立て、振り返りを行い、学生ポートフォリオに記入していきます。ゼミ担当教員は、その内容に対してコメントを寄せます。目標を立てて「できた!」という自信と、課題を見つけてその課題解決に向けて次の目標を立てる…。この自分自身の記録の積み重ねが自信につながっていきます。

学生ポートフォリオは、卒業時に返却しますので、本学での学びの記録を就職してからも生かしていくことができます。



在学生同士 × 教職員 × 華頂短期大学附属幼稚園 で連携!!

教職員も一緒になって、「一人ひとりの夢の実現」をサポートしていきます



本学では、先生だけでなく1回生・2回生同士での関わりも授業等を通して行います。

まず、入学式後のオリエンテーションでは、2回生の先輩たちが新入生のみなさんをサポート。学生生活や授業の選択方法など様々なことを教えてくれます。

もちろん、質問にも答えてくれます。また、幼稚園教諭免許状・保育士資格を取得するためには、「実習」が必須です。本学では1回生の2月から実習が始まり、まずは保育所と施設への実習「保育実習」を経験します。初めての実習、不安でいっぱいだと思いますが、実習の事前指導の授業では、2回生の先輩たちから実習の経験談を質問することができる機会もあります。

各実習先の施設ごとに話を聞き、実習までにやっておくべきこと、先輩たちの経験談を聞くことで、不安を解消して実習に臨むことができます。1学年200名を超える学生がいますが、同級生、先輩・後輩、教職員との距離が近いのも華頂の特徴。

空き時間や放課後には、ピアノの練習室をはじめ、先生の研究室のすぐそばにある自習スペース「学生演習室」などで先生と一緒に勉強やお話をしている学生もたくさんいます。みんなで一緒になって、一人ひとりの夢を実現していく…そんな雰囲気は華頂短期大学 幼児教育学科の特徴でもあります。

また、昨年度は図書館とも連携して、華頂短期大学附属幼稚園の先生による「絵本の読み語りを楽しむ会」も実施。絵本の魅力や読み語りのコツなど、実習や現場で役立つさまざまなことを現場で活躍されている先生から聞く貴重な機会となりました（平成28年度も実施予定）。

就職活動でも、キャリアセンターと幼児教育学科教員が連携して面接練習を行うなど、一人ひとりの夢を実現するサポート体制が整っています。



NEWS!

幼稚園教諭二種免許状・保育士資格のダブル取得はもちろん、 2017年度入学生からは新たに「音楽療法士（2種）」資格も目指せます

「幼保連携」「幼保一体化」「こども園」が注目されている中、幼稚園教諭免許状と保育士資格の両方取得は進路の幅も広がります。本学でも、ほとんどの先輩が、幼稚園教諭二種免許状と保育士資格両方の免許・資格を取得して卒業しています。また、2017年度入学生より、「音楽療法士（2種）」の資格取得も目指すことができます。「音楽療法士」の仕事とは、心身に障がいを持つ人たちに音楽を用いて心理的な治療を行う人のこと。施設や病院などで保育士として勤務する際にも役立つ資格の取得が目指せます。